

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：資源循環推進課

担当名：資源循環工場・循環型社会推進担

内線：3107

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B22	プラスチックの循環利用モデル促進事業		一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	循環型社会づくり推進事業費	
事業期間	令和 3年度～ 令和 5年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			宣言項目	SDGsゴール	11, 12, 14, 17
						分野施策	051144 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	SDGsターゲット 11-6, 12-4, 12-5, 17-1
1 事業概要			5 事業説明					
<p>「プラスチック資源循環利用トップランナー」に向けた新たなチャレンジとしてプラスチックの循環利用モデルを構築する。</p> <p>(1) 出口戦略を見据えた循環利用モデルの構築 △23千円</p> <p>(2) 分別・回収方法の検証 △3,534千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 出口戦略を見据えた循環利用モデルの構築 780千円 → 757千円</p> <p>(7) 産官民が連携し、出口戦略を見据えた循環利用モデルを構築するためプラットフォームの結成と県民の意識やライフスタイルを変革し需要を喚起</p> <p>(4) プラットフォーム：コーディネーター、大学等の専門家、小売・卸、製造、再資源化事業者、市町村</p> <p>(9) 意識改革：若者に人気のある企業と連携したキャンペーンの実施</p> <p>イ 分別・回収方法の検証 9,987千円 → 6,453千円</p> <p>(7) これまで主に焼却処分されていた「製品プラスチック」を循環利用できるよう、再生素材利用のための質・量を確保し、再生可能なプラスチックの効率的な回収方法を検証。</p> <p>(4) 事業者店頭回収モデル (ホームセンター等を活用)</p> <p>(9) 市町村回収モデル (既存の自治会や公民館等での回収方法を活用)</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 出口戦略を見据えた循環利用モデルの構築</p> <p>(7) プラットフォームの結成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者の募集 ・先進モデルの検証 ・分別・回収戦略の検証モデルを踏まえたモデルの構築 ・事業者間の連携強化・マッチング <p>(4) ライフスタイル変革への意識啓発</p> <p>若者に人気のある企業と連携したキャンペーン (店頭回収と連携) の実施、講座の実施</p> <p>イ 分別・回収方法の検証</p> <p>再生可能なプラスチックの分別・回収方法として、既存の仕組みを活用した効率的な方法を検証する。</p> <p>(7) 事業者店頭回収モデル 年2回</p> <p>(4) 市町村回収モデル 年2回</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>循環利用モデルの構築とリサイクルプラスチックの商品化</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>業務委託料の契約差金等による減 △3,528千円</p> <p>経費節減 △29千円</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況								
<p>普通交付税 (単位費用)</p> <p>(区分) 衛生費 (細目) 生活衛生指導費</p> <p>(細節) 廃棄物処理対策費</p> <p>(積算内容) 廃棄物処理対策に関する事務</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△3,557						△3,557	7,210
現計額	10,767						10,767	